

2026.03.28～



駅南北をつなぎ まちをつなぎ 人の「わ」を拡げる 菊川駅南北自由通路が開通します

明治22年の開業以来、地域の発展を見守り続けてきたJR菊川駅。今年3月、その歴史に新たな1ページが加わります。南北自由通路がついに開通し、橋上駅舎が完成。誰もが安全に、快適に、そして自由に行き交うことができる新たな「まちの玄関口」から菊川の新しい物語が始まります。

問い合わせ 都市計画課駅北開発推進係 (☎35-2813)



▲構内案内図

菊川駅の南北自由通路が、3月28日に開通し、翌29日の始発列車からは新駅舎の供用が始まります。これに伴い、駅の北口が新たに開設され、駅の利用や南北のスムーズな往来など、利便性が大きく向上します。駅前広場については、南

口は令和9年9月頃、北口は令和9年度内の完成を目指して整備を進めます。駅周辺が誰もが安心して使いやすい場所へと生まれ変わること、多世代の笑顔があふれ、街の未来を明るく照らす賑わいの拠点となることが期待されます。

ここが新しくなった！菊川駅の注目ポイント

Point 3 だれもが心地よく過ごせる空間

ユニバーサルデザインを取り入れ、多機能トイレや点字ブロックなどを完備しました。菊川の魅力を発信するデジタルサイネージも新設。誰もが心地よく利用できる場所になります。

Point 2 24時間通行可能な南北自由通路

南北の直結により踏切への迂回が解消され、通勤・通学がより快適になります。スムーズな移動が人の交流を促し、駅周辺に新たな賑わいを創出。利便性の向上とともに、まちの活性化を牽引します。

Point 1 市の原風景を表現したデザイン

市役所庁舎東館プラザさくると調和する白を基調に、自由通路の窓で茶園を、階段の三段の大庇で棚田を、駅舎全体で小笠平野を表現。地域の原風景を各所に散りばめた、訪れる人を温かく迎えるデザインです。